

Not bad.

ナッ① ベッ②

いい線いってるね

大阪人の挨拶の中で「ボチボチでんな」というのがあるが、これがNot too bad. Bad.は「あきまへん」。Not bad.は、「まあいいじゃないか」「いい線」という感じで、1秒一息でいこう。ノットバッドとカタカナ読みすると2秒になる。この程度の英語なら1/2秒ですむ。その代わり、nとbの発音は強く破裂させよう。

getを用いれば、You're getting somewhere. 「いい線いってるね」となる。You're getting there. (2秒)は、「もうゴールのそばまできている」だから、もっといい線になる。ユアゲリンネアで1秒。ナッベッ(鍋!)で1/2秒。声量で伝えたいメッセージは変わる。これをthe vocal vision (音声視覚)という。



私が社長業をしていた頃、履歴書に「英検1級合格予定」と書いていた入社希望の女性がいた。社員で大笑いした。

英語でいえば、Getting'ere. と1秒でいえるのに…。

もし私がコピーライターを求めている広告代理店の人事課なら、彼女を採用したことだろう。